



●Honda セレクタブル トルク コントロール^{※1}(HSTC)

NT1100に搭載したHSTCは、後輪スリップを緩和する後輪スリップ制御と前輪の浮き上がりを緩和するワイリー挙動緩和制御の同調制御を採用しました。ライダーの好みに応じて3段階のレベル切り替えとOFF(機能停止)を可能とし、介入度の一番低いレベル1から段階に応じて介入度が大きくなり、後輪のスリップや前輪の浮き上がりを緩和します。

※1. Honda セレクタブル トルク コントロール(HSTC)は、スリップをなくすためのシステムではありません。あくまでもライダーのアクセル操作を補助するシステムです。したがってHSTCを装備していない車両と同様に、無理な運転までは対応できません。運転するときは急なアクセル操作を避け、安全運転をお願いします。

●後輪スリップ制御

前輪と後輪の車輪速センサー情報により、ECUが後輪がスリップ状態にあることを判断し、スリップ増加に合わせエンジントルクの制御を行います。車輪速センサーから算出されたスリップ量と、スリップ変化率から緻密な制御を行うことで、安心感と加速性能を両立しています。後輪スリップ制御レベルは3レベル+OFFを設定し、各レベルにおける制御介入は、さまざまな走行シーンにおいて車体の不安定な挙動を低減し、安心感のある走行を提供します。

●ワイリー挙動緩和制御

後輪スリップ制御に加え、ワイリー挙動緩和制御を設定しています。前輪と後輪の車輪速センサーが、フロントアップによる前輪の減速と後輪の加速を感知した場合、エンジントルクの制御を行います。ワイリー挙動緩和制御レベルは3レベル+OFFを設定し、後輪スリップ制御と同調制御を行います。

レベル3はさまざまなシーンでフロントアップをおさえ安心感を得ることができ、レベル1はトルク抑制を最小限とし一定のワイリーを許容します。レベル2はそれらの中間的な制御を行います。

■HSTC作動イメージ

